

2022 スプリングレガッタ兼レーザー4.7All Jpapan Championship

に参加する全ての競技者および支援者の皆様へ

ハーバー施設の使用や受付・計測に係る通告・連絡事項等を以下に記載しますので、皆様のご協力をお願いします。

1 大会初日（4月29日（金））の開門時間について

大会初日（4月29日（金））は、午前7時頃にハーバー正門を開門します。

2 艇置場について

大会期間中は、別紙1に示す艇置場に艇を置いてください。

3 会場内施設について

検温ブース、公式掲示板、出・着艇申告場、受付、計測場等の設置場所を別紙2に示します。
なお、雨天等の場合は、設置場所を変更することがあります。

4 検温について

(1) 4月29日（金）（検温：午前7時30分～）

全ての競技者および支援者は、会場へ来場後、検温ブースで検温を受け、IDカードを受け取ってください。

(2) 4月30日（土）、5月1日（日）（検温：午前7時30分～）

全ての競技者および支援者は、会場へ来場後、検温ブースで検温を受け、検温済を表すシールをIDカードに貼ってください。

5 受付について

(1) 競技者受付

ア 体温・体調申告書の提出、ILCA 会員証及びJSAF 会員証（レーザー4.7クラスのみ）の提示をお願いします。

イ 艇置料、チャーター料の支払いの際は、「釣銭」がいないように、ご協力をお願いします。

(2) 支援者・支援艇受付

ア 体温・体調申告書の提出、支援艇船検証、支援艇運転者の船舶免許証の提示をお願いします。

イ 支援艇登録料の支払いの際は、「釣銭」がいないように、ご協力をお願いします。

6 計測について【テクニカル委員会通告】

(1) NOR8.2に基づき、全ての艇に対してセール計測を実施します。

(2) セール及び計測フォームを計測場に持参し、計測を受けてください。

7 大会期間外のハーバー使用料について

大会期間外（4月28日（木）以前及び5月2日（月）以降）にハーバーを利用される場合は、各自ハーバー事務所で手続きを行い、艇置料等を支払ってください。

8 新型コロナウイルス感染拡大防止対策を踏まえたハーバー使用上の注意点

津ヨットハーバーへは、本大会の参加者だけでなく、一般の利用者も来場します。

今後も大会開催を可能とするためには、ヨットハーバーに来場される全ての利用者の方々に、本大会において新型コロナウイルス感染拡大防止対策が適切に行われていることを理解していただく必要があります

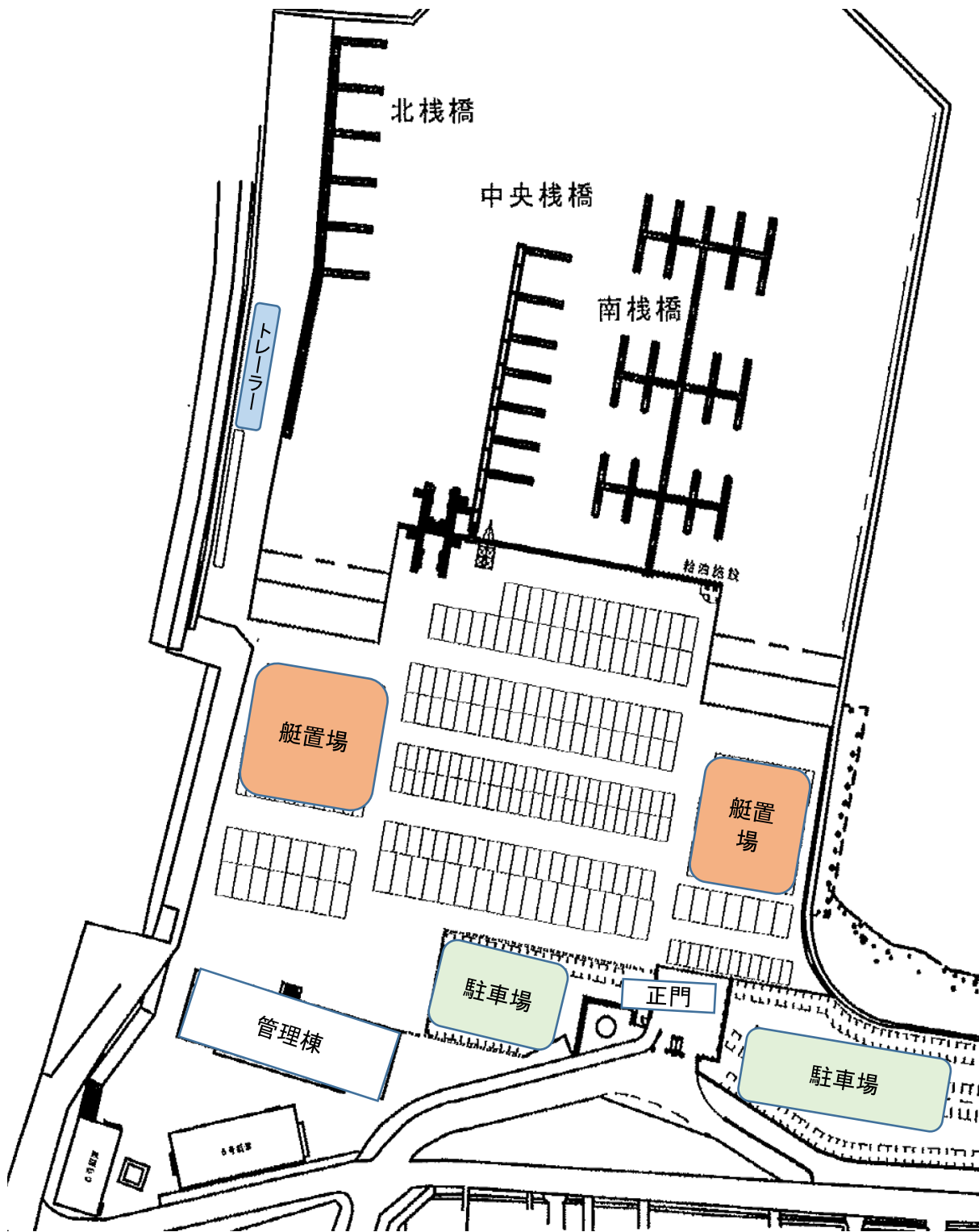
本大会に参加される皆様には、IDカードの携帯、体調管理の申告、検温の実施、マスクの着用、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒、人との距離の確保、更衣室等における「密」の回避、「近い距離での集まったの食事を避ける」等に、ご協力ください。

また、ハーバー駐車場で車中泊をされる場合は、ハーバー事務所でハーバーの使用規則等を確認していただくとともに、近い距離での集まったの食事は避けてください。

9 その他のお願い

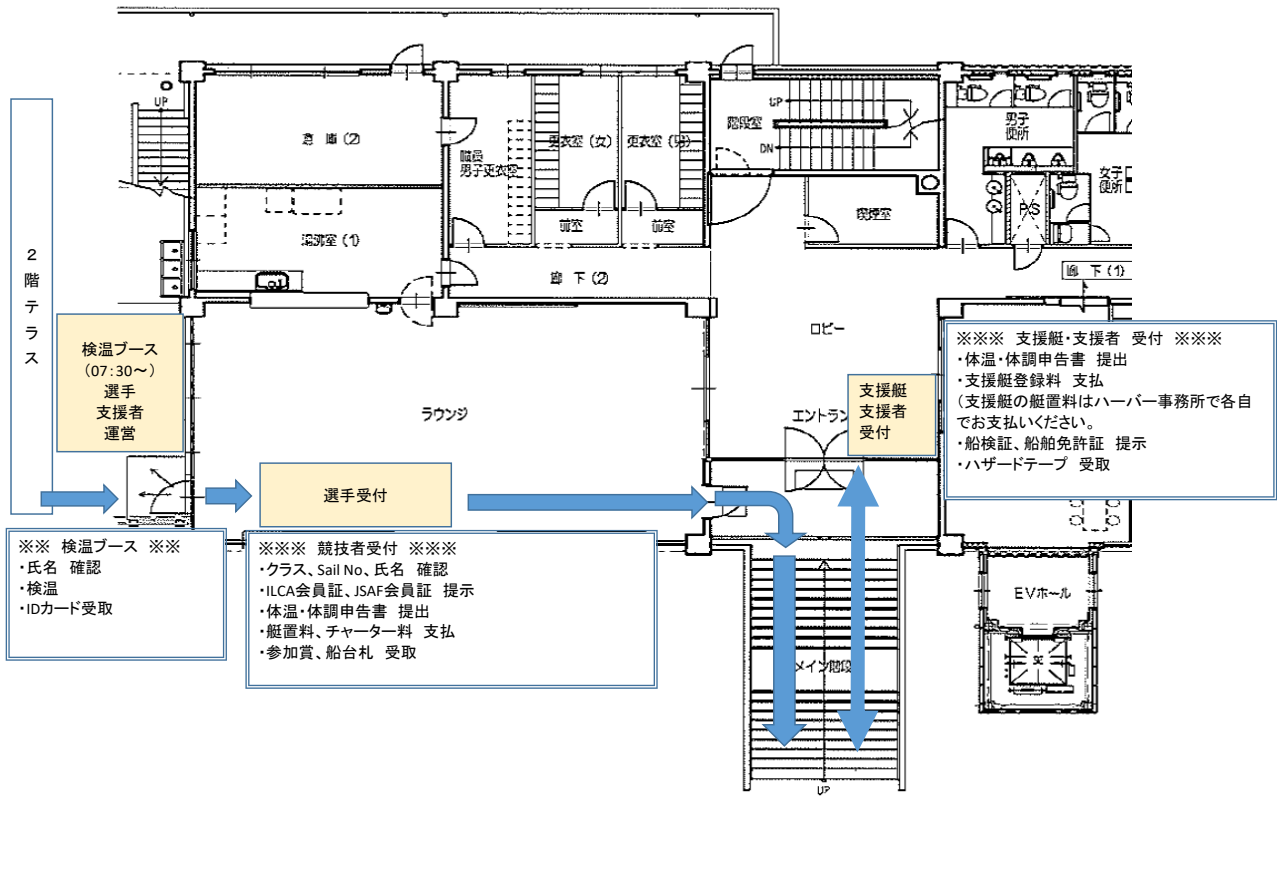
- (1) 出艇・着艇時の船台の上げ下ろしについて、支援者の方にも「選手の支援に支障のない範囲での協力」をお願いします。

駐車場、レース艇置場、トレーラー置場 配置図

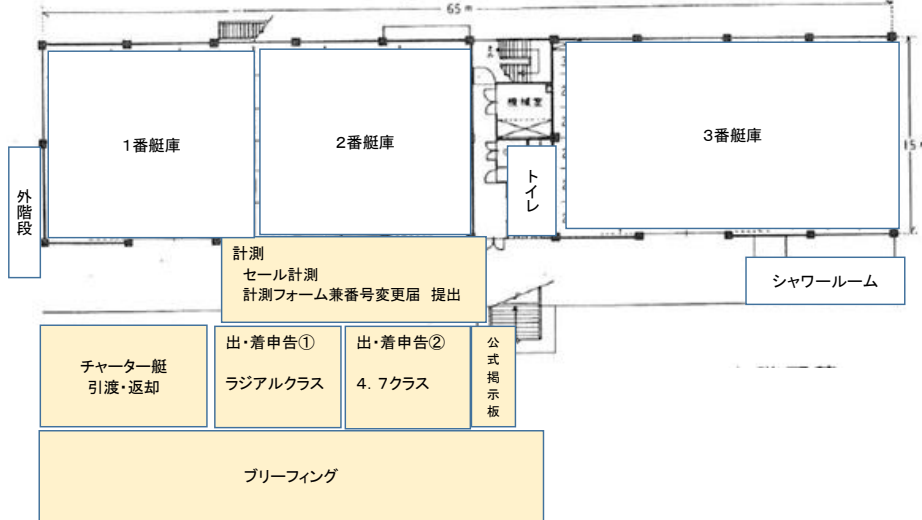


【ハーバー管理棟 平面図】 受付、計測、出・着艇申告等の手順と場所

2階平面図（改修後）



1階平面図



3階

大会議室 レースオフィス+支援艇用無線機の受取・返却